

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年 6月10日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器バイパス側水質試料採取配管において、試料採取シンクとの接合部より水の漏えい(約5秒に1滴)が認められたため、当該接合部を補修。 なお、水の漏えいについては、試料採取のための通水時のみであり、試料採取シンク内に滴下しているため、外部への流出はない。	G III	6月6日
2	1号機	ボイラーの缶水硬度測定等に使用する原子吸光光度計において、点検のために専用パソコンからの起動を行ったが、当該光度計が作動しないことが認められたため、原因調査・対応検討。 なお、当該光度計が使用できない期間においても、手分析により水質の状態を確認できることから、水質管理に影響はない。	G III	6月6日
3	1・2号廃棄物処理設備	換気空調系廃棄物処理建屋排気ファン(A)電動機回転子(ローター)バーにおいて、点検による緩み測定値に管理値外れが認められたため、当該回転子バーを点検・補修。 なお、排気ファンは他2台が運転しており、建屋の換気に影響はない。	G III	6月6日